

## 楽楽館だより 第160号【令和2年10月度】

家族でもない、親戚でもない、ご近所さんでもないし、お友達でもない…。介護をするスタッフとご利用者様の関係性には独特なものがあると感じます。たくさんあるデイサービスの中から楽楽館を選んでくださったその日から、10年以上、毎日のように一緒に時間を過ごしている方もいらっしゃるわけで、このご縁とは一体何なのかと、思いを巡らせます。駆け足で過ぎていく毎日ですが、皆様と過ごすひと時を大切にしたいと思っています。10月の様子をお送りします。

### ◇ ～外出ツアー・皆様の様子～



秋となり、空気の気持ち良い外出日和の日が増えてきました。10月は、彼岸花見学、コスモス見学にお連れし、皆様大変喜ばれました。行く前は、「行けるかしら」「迷惑だから…」と心配される方もいらっしゃいますが、戻っていらしたときの生き生きした顔が素敵です。



### ◇ ～今月のナイスショット～◇



(写真・左)

「あ～気持ちいい～ありがとね～」「大サービスよ～！」  
穏やかな昼下がり。

(写真・左下)

1・2号館共に、避難訓練を行いました。  
今回は地震からの火災、という設定。反省会では、「耳が悪いから、何を言っているのか聞き取りづらかった」「テーブルの下に隠れたけれど、立ち上がるのが大変だった」等、ご高齢の方ならではの意見も出ました。

(写真・右)

3か月に1度の体力測定。ほとんどの方が身体機能維持できていました。一人ではなかなかできない運動、みんなで頑張りましょう！

(写真・右下)

広いテラスのある2号館では、日向ぼっこしながらのおしゃべりも楽しみのひとつ。

